

科学研究費助成事業（基盤研究（S））研究進捗評価

課題番号	22229007	研究期間	平成22年度～平成26年度
研究課題名	統合的心筋梗塞治療に向けた新たな分子レベルでの基礎研究	研究代表者 (所属・職)	佐藤 匠徳 (奈良先端科学技術大学院大学・ バイオサイエンス研究科・教授)

【平成25年度 研究進捗評価結果】

評価	評価基準
A+	当初目標を超える研究の進展があり、期待以上の成果が見込まれる
A	当初目標に向けて順調に研究が進展しており、期待どおりの成果が見込まれる
○ A-	当初目標に向けて概ね順調に研究が進展しており、一定の成果が見込まれるが、一部に遅れ等が認められるため、今後努力が必要である
B	当初目標に対して研究が遅れており、今後一層の努力が必要である
C	当初目標より研究が遅れ、研究成果が見込まれないため、研究経費の減額又は研究の中止が適当である
<p>(意見等)</p> <p>本研究は、心筋梗塞に関して「血管再生」「線維化抑制」「心筋再生」の観点から分子レベルでの基礎研究を展開し、これらを統合し新治療法開発を目指すものであった。当初の研究計画とは若干異なるが、<b>angiocrine</b> 因子の発見、臓器間の連結血管系の同定、線維芽細胞の虚血時代謝の特異性の発見と独創性の高い成果が報告されており、これらを利用し心筋梗塞の新たな治療戦略の開発が期待できる。心臓における <b>angiocrine</b> 研究の加速を期待するとともに、「心筋再生」へのアプローチが老化研究だけで弱いので新たなアプローチを考えるなど、更に研究を進展させてほしい。</p>	